

# 漢検

平成25年度(2013年度)

検定日 平成25年6月30日

## 日本漢字能力検定試験問題

[不許複製]

財團 日本漢字能力検定協会

### 5級 (A)

答えには、「常用漢字表」にある漢字の字体、読みを使うこと。旧字体を使つてはいけない。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

(20)  
1×20

1 街路樹の緑が色こくなる。

2 ツバメがえさを探して飛び回る。

3 にじの美しさに我を忘れる。

4 梅雨の晴れ間の日差しが目を射る。

5 朝のさわやかな空気を胸いっぱい吸う。

6 庭の雑草を取るのに骨が折れた。

7 飼っている蚕にクワの葉をやる。

8 電子メールで用件を簡潔に伝える。

9 計画を立てて神社や仏閣を見学する。

10 道路を拡張する工事が始まる。

11 消防訓練で団員が所定の部署につく。

12 新しい庁舎が間もなく完成する。

13 石碑に刻まれた歌詞を口ずさむ。

14 川の源のきれいな水に手をひたす。

15 金堂を背景にして写真をとる。

16 二列に並んで美術館の開館を待つ。

17 世界の国々の宗教について学ぶ。

18 球場は五万人の観衆でうまつた。

19 選手の欠員を補つて試合に出場した。

20 絶頂の城たのもしき若葉かな

### 問題【1まいめ】

## 熟 権 訳 若 班

### 例 定

何画目 (何画目) 総画数 (何画目) 総画数

次の漢字の太い画のところは筆順の何画目か、また総画数は何画か、算用数字(1、2、3...)で答えなさい。

ア	戈	い 戸	う え	え 土
ア	戈	い 戸	う え	え 土
ア	戈	い 戸	う え	え 土
ア	戈	い 戸	う え	え 土

(10)  
1×10

1 錐	箱
2 磁	石
3 手	製
4 仕	事
5 批	評

(20)  
2×10

ア	音	と	音
ウ	訓	と	訓
エ	訓	と	訓

(5) 漢字の読みには音と訓があります。次の熟語の読みは□の中のどの組み合わせになっていますか。ア～エの記号で答えなさい。

(6) 次のカタカナを漢字になおし、一字だけ書きなさい。

(20)  
2×5

1 夕日で湖面が赤くソマル。

2 相手をウヤマウ心をもつ。

3 自分のあやまちを素直にミトメル。

4 不意に質問されて返答にコマル。

5 ムズカシイ問題がようやく解けた。

6 漢字の読みには音と訓があります。次の熟語の読みは□の中のどの組み合わせになっていますか。ア～エの記号で答えなさい。

(10)  
2×5

答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

氏名
----

問題「2まいめ」

5級

(A)

- (七) 後の□の中のひらがなを漢字に  
なおして、**対義語**(意味が反対や  
対になることば)と、**類義語**(意味  
がよくにたことば)を書きなさい。  
□の中のひらがなは一度だけ使  
い、漢字一字を書きなさい。

**定例** | (1) 時  
**悲報** | (2) 報  
**実物** | (3) 型  
**冷静** | (4) 興  
**散在** | (5) 集

類義語

**他界** | 死 (6)  
**真心** | (7) 意  
**任務** | 役 (8)  
**直前** | (9) 前  
**感動** | 感 (10)

げき・すん・せい・ふん・ぼう  
みつ・も・りん・ろう・わり

- (八) 後の□の中から漢字を選んで、  
次の意味にあてはまる熟語を作り  
なさい。答えは記号で書きなさい。

〈例〉 本をよむこと。(読書) シサ

- 1 はなやかでよく目立つこと。  
2 こみいっていない様子。  
3 なまえが広く知れわたっていること。  
4 はじめてつくり出すこと。  
5 考えや態度を表明すること。

ア著	イ作	ウ純	エ宣
オ手	カ言	キ名	ク創
ケ单	コ派	サ書	シ読

(20)  
2×10

- (九) 漢字を二字組み合わせた熟語では、  
二つの漢字の間に意味の上で、次  
のような関係があります。

- ア 反対や対になる意味の字を組み合わせ  
たもの。  
(例: 強弱)

- イ 同じような意味の字を組み合わせたも  
の。  
(例: 進行)

- ウ 上の字が下の字の意味を説明(修飾)し  
ているもの。  
(例: 国旗)

- エ 下の字から上の字へ返って読むと意味  
がよくわかるもの。  
(例: 消火)

- 次の熟語は、右のア～エのどれにあたるか、  
記号で答えなさい。

1 悲劇  
2 映写  
3 就職  
4 善悪  
5 班長  
6 帰宅  
7 存在  
8 看病  
9 異国  
10 縦横

- (十) 次の一線のカタカナを漢字にな  
おしなさい。
- 1 不作のため野菜のネが上がった。  
2 明かりを消して虫のネを聞く。  
3 町内で花植え活動をスイシンする。  
4 海でスイシン五メートルまでもぐつた。  
5 オリンピックのセイカが燃える。  
6 ショパンのセイカをおどされる。  
7 城内の急なカイダンを上る。  
8 両国の首脳によるカイダンが開かれた。

- 10 大豆をゲンリョウにして豆腐を作る。

- 15 空がくもつて今にも雨がフリそうだ。  
16 教室のマドからコスモス畑が見える。

- 17 しぶりたてのギュウニュウを見た。  
18 弟はテツボウの逆上がりが苦手だ。

- 19 みこしをかついで祭りをモリ上げる。  
20 七度さがして人をウタガえ

- (十一) 次の一線のカタカナを漢字にな  
おしなさい。

- 1 アジサイが庭一面にさきミダれる。  
2 葉のウラガワにホタルが留まっている。

- 3 日がクれて青田でカエルが鳴く。

- 4 ヤナギの葉先から雨のしづくがタれる。

- 5 校内の防犯ソウチを点検する。

- 6 政党の代表が国会でトウロンする。

- 7 タ方にシオの流れが変わった。

- 8 日本の近海は魚のホウコといわれる。

- 9 道路をふさいだ落石を取りノゾく。

- 10 映画館で指定されたザセキに着く。

- 11 ハイクは五・七・五の十七音で表す詩だ。

- 12 ピアノのエンソウに耳をかたむける。

- 13 試合で実力を存分にハッキした。

- 14 キョウドに伝わる芸能を守る。

- 15 空がくもつて今にも雨がフリそうだ。

- 16 教室のマドからコスモス畑が見える。

- 17 しぶりたてのギュウニュウを見た。

- 18 弟はテツボウの逆上がりが苦手だ。

- 19 みこしをかついで祭りをモリ上げる。

- 20 七度さがして人をウタガえ

氏名

(40)  
2×20

- 10 大豆をゲンリョウにして豆腐を作る。

- 20 七度さがして人をウタガえ

- おわり——